



Website: <https://aicot.art/>

Inquiry: [artincountryoftokyo2024@gmail.com](mailto:artincountryoftokyo2024@gmail.com)

FB page: <https://www.facebook.com/artincountryoftokyo>

Instagram: <https://www.instagram.com/artincountryoftokyo>

X: <https://x.com/aicot2024>

Press Release Ver.3 2024.9.10

## Art in Country of Tokyo 2024 (AICOT 2024)

### アートインカン트리オブトウキョウ 2024 (アイコット 2024)

Country はラテン語の *contrata terra* (向こう側の土地) が語源で、

国家を指す場合と、地方 (または田舎) を示す両方の概念が共存する言葉である。

日本の首都としての東京と、山や田畑、海のような日本を象徴する自然が

凝縮している地域としての東京を表わす。

2024年9月11日(水)~2024年10月20日(日)

開催地: 式根島、東京23区&多摩地区

主催: Art in Country of Tokyo (AICOT) 実行委員会

共催: 一般社団法人 式根島エリアマネジメント、VIDEOFORMES (フランス)、AAMP (韓国)、水谷藝術 (台湾)、Hothouse (シンガポール)、Transcultures (ベルギー)

助成: 公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京【芸術文化魅力創出助成】、台北市文化局、Pépinieres européennes de Création、Wallonia-Brussels International (WBI)

協力: 海の中の美術館、Interdisciplinary Art Festival Tokyo、東京日仏学院、Taiwan Cultural Industry Association

協賛: ゲストハウスひだぶん

後援: 東京都新島村、新島村教育委員会、式根島観光協会、新島村商工会、東海汽船株式会社、七島信用組合、東京七島新聞社、公益財団法人 東京都島しょ振興公社、公益財団法人日韓文化交流基金、駐日ベルギー大使館、在日フランス大使館/アンスティチュ・フランセ、公益財団法人日本台湾交流協会、駐日韓国文化院

#### 概要

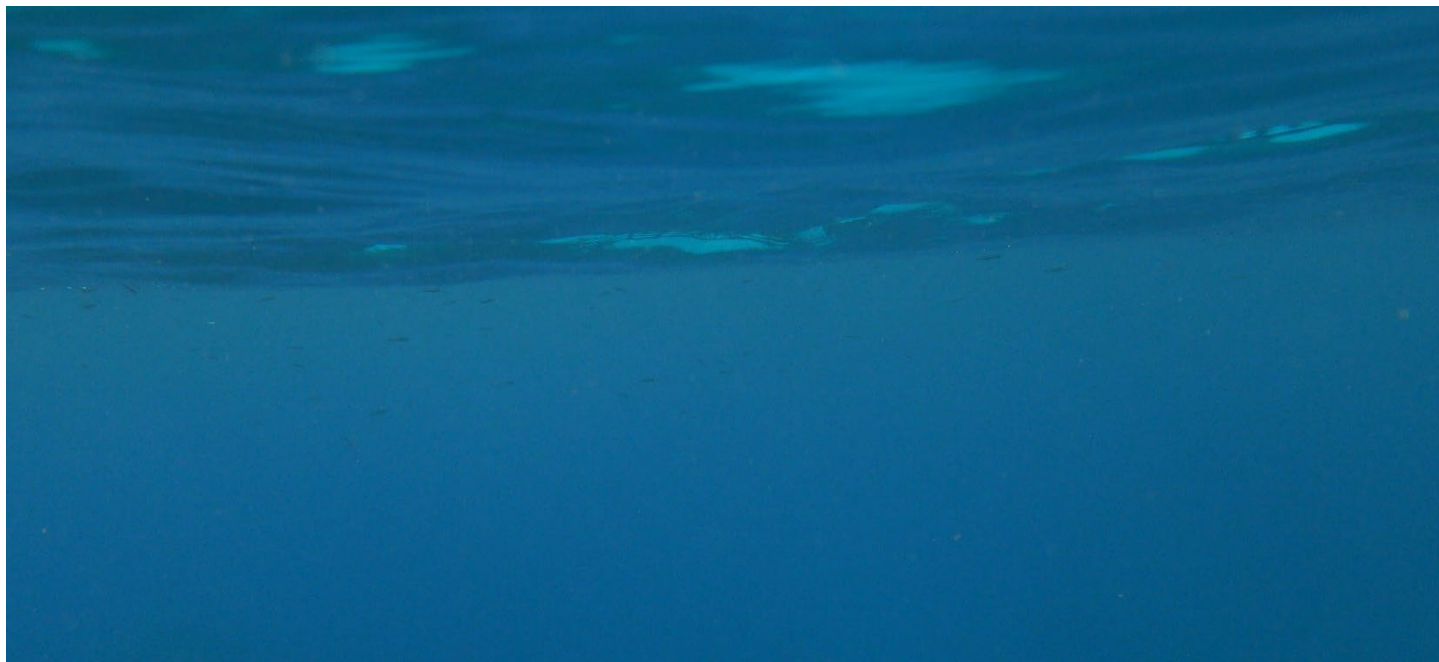
本展は、今を生きる私たちが未来の人間であると想定し、水中に設置されたアート作品を遺跡として見たり、VRやARを数世紀前の技術として仮定することで、現代を過去の事象と捉え、現在の状況を考察する展覧会です。フランス、韓国、台湾、シンガポール、ベルギーの5カ国にある共催団体と本団体によって開催します。遺跡は過去の痕跡を留めている場所です。その頃より後である未来に生きている私たちが、どれくらいの想像力で現在を過去として見ることができるのか、その問いから始まり、環境問題や人類が直面している問題を思索するというテーマのフェスティバルです。

# 6か国・40名近くのアーティストが参加



in Tokyo





《La Joconde in the sea》

Anonymous

2024

variable size

## Art in Country of Tokyo (AICOT) 実行委員会／総合ディレクター 韓成南 経歴

神戸市生まれ。シングル・チャンネル、ブルーバックによるキーイングを使った映像インスタレーション、AR写真/映像作品、アートパフォーマンスや青をテーマにしたインスタレーションを制作する作家である。海の中の美術館 初代館長。Interdisciplinary Art Festival Tokyo (2014～)、Art in Country of Tokyo (2019～)、Interdisciplinary Art Project Kobe (2019～)の代表を務める。第20回ソウル国際実験映画祭(2023)、VIDEOFORMES 2024 第39回国際ハイブリッド&デジタルアート・フェスティバル、nema2024 第24回ソウル国際オルタナティブ・シネマ&メディア芸術祭(2024)コンペティション部門審査員。

### スケジュール | 場所別

#### ■東京・式根島

1. 9/21(土) - 10/20(日)海の中の美術館

会場：中の浦海岸沖合

2. 9/21(土) - 10/20(日) 展覧会

会場：式根島港船客待合所、式根島屋外、式根島観光協会

3. 9/21(土)映像上映、野外パフォーマンス、オープニングパーティー

会場：式根島港船客待合所、式根島開発総合センター、松が下 雅湯

4. 10/19(土)海中でのイベント

会場：式根島沖合

#### ■東京 23 区 & 多摩地区

1. 9/11(水)映像上映&ディスカッション

会場：東京日仏学院 エスパス・イマージュ

2. 9/14(土)オーディオ・ヴィジュアル・パフォーマンス、映像×舞蹈パフォーマンス

会場：シャトー小金井地下

3. 9/25(水) - 9/29(日) 展覧会 アーティストトーク 9/27(金)、9/29(日)

会場：BLOCK HOUSE 4F

4. 9/28(土) オーディオ・ヴィジュアル・パフォーマンス

会場：BLOCK HOUSE 4F

5. 10/12(土)映像上映&ディスカッション

会場：月花舎・神保町

### 詳細 | 時系列

#### ① 9/11(水)

8mm フィルム、16mm フィルム、デジタル上映&講演「AICOT 2024 in エスパス・イマージュ」

東京日仏学院 エスパス・イマージュ

1 部

14:45 開場

15:00-16:00 関根博之による 8mm フィルム作品上映

16:15-17:15 能登勝による 16mm フィルム作品上映

17:30-18:00 関根博之、能登勝、韓成南による鼎談

2 部

18:45 開場

19:00-20:00 VIDEOFORMES 上映プログラム「Video Art, a journey」

20:00-20:30 ガブリエル・スシェールによる講演

20:30-21:00 ガブリエル・スシェール、韓成南による対談

全席自由席、各回入れ替え制、開場は開映 15 分前

料金

1 部・2 部 前売 1800 円 当日 2000 円

通し 前売 3000 円 当日 3500 円

[https://artsticker.page.link/AICOT\\_0911\\_web](https://artsticker.page.link/AICOT_0911_web)

※お客様のご都合によるキャンセルおよび返金はお受けしていません。予めご了承ください。

概要

アートインカントリーオブトウキョウ 2024 (アイコット 2024)は、東京 23 区&多摩地区と式根島を舞台に、6 か国・40 名近くのアーティストが参加する、今年で 2 回目を迎えるアートフェスティバルです。

1 部は、AICOT の代表である韓成南が企画する 8mm 映画と 16mm 映画の「個人映画」作家 2 名によるプログラムです。廃墟映画の代名詞、関根博之と究極の自家現像で 16 ミリフィルムを作り上げる能登勝の作品上映を行います。AICOT 2024 は、1986 年よりクレルモン・フェランにて、国際デジタルアート・フェスティバルを開催してきた VIDEOFORMES のディレクターを招聘します。ガブリエル・スシェールによると、新しい技術は、常に新たな疑問を投げかけ、新たな可能性をもたらすとし、40 年間、芸術の変遷を目の当たりにしてきた氏によるセレクション—新たなテクノロジーとともに、時にはそれらに抗いながら作られてきた—映像作品を 2 部で紹介します。

参加作家、キュレーター

関根博之、能登勝、ガブリエル・スシェール、韓成南

② 9/14(土)

サウンド、映像×舞蹈、そして詩「AICOT 2024 in Underground」

シャトー小金井地下

13:15 開場

Transcultures 上映プログラム 13:30-14:30

中嶋興&原田拓巳 14:45-15:30

四方田犬彦 15:45-16:30

仲田晃平 16:45-17:30

パラダイス・ナウ+イザ\*ベル 17:45-18:30

※場内に椅子はございません。ブルーシートまたは立ち見でのご観覧となります。

料金

前売 3000 円

前売ペア 5000 円

当日 3500 円

[https://artsticker.page.link/AICOT\\_0914\\_web](https://artsticker.page.link/AICOT_0914_web)

※お客様のご都合によるキャンセルおよび返金はお受けしておりません。予めご了承ください。

参加作家、キュレーター

中嶋興&原田拓巳、四方田犬彦、仲田晃平、パラダイス・ノウ+イザ\*ベル

③ 9/21 (土) - 10/20 (日)

海の中の美術館 2024

式根島・中の浦海岸沖合

会期中無休

シュノーケリングまたはダイビングで鑑賞可能

要予約

料金

1000 円+ボートシュノーケルまたはダイビング費用

※「海の中の美術館ご予約フォーム」よりお申し込みください。詳細はご返信にてご案内申し上げます。

—

9月22日(日)、9月23日(月祝)の2日間、12歳以上の方がご参加いただけるビーチエントリーのシュノーケル・イベントを開催します。

会期中は、ボートエントリーでのシュノーケリングまたはダイビングでのみ鑑賞可能な現代アートの作品を特別にこの2日間のみ、お気軽にビーチから泳いで見に行けるイベントを行います。お申込みの受付は先着順とし、定員になり次第締め切らせていただきます。

参加費無料

美術館入場料 1000 円 ※18歳未満無料

要予約

◆9月22日(日)

13:00 集合

◆9月23日(月祝)

8:00 集合

集合場所：中の浦海岸監視所前

所要時間：1時間

対象年齢 12 歳以上

当日の持ち物：マスク、シュノーケル、フィン、ライフジャケット、水着、タオル

※シュノーケルに必要な機材は、下記店舗にてレンタル可能です。

池村商店 04992-7-0016

宮房商店 04992-7-0023

※本イベントは、作品の説明を陸上で行い、作品の設置場所を教えるという趣旨で行うものであり、シュノーケリングを指導またはガイドを行うものではありません。ご参加中に生じた事故やケガにつきましては全てお客様ご自身の責任となります。

※こちらのイベント以外にガイド付きのツアーを開催しております。ご予約フォームよりお気軽にお問い合わせください。

参加作家、キュレーター

サラッタ・チュンサティアンサップ、韓成南

④ 9/21 (土) - 10/20 (日)

AICOT 2024 in 式根島

9/21 (土)、22 (日)、23 (月祝)、27(金)、29(日)、10/4(金)、5(土)、6(日)、11 (金)、12 (土)、13(日)、14 (月祝)、18(金)、19 (土)、20 (日)

※金土日のみ開催、他曜日は予約制 (9/28 除く)

料金

入場無料

in 式根島港船客待合所

9:00-17:00

参加作家、キュレーター

韓成南、サラッタ・チュンサティアンサップ、チョ・インハン、ホン・ジュンユアン

in 式根島観光協会

8:30-16:30

参加作家、キュレーター

トゥアン・ムー

in 式根島屋外

24 時間

参加作家、キュレーター

韓成南

⑤ 9/21 (土)

パフォーマンス×パーティー×特別上映会「AICOT 2024 Opening Events」

式根島港船客待合所、式根島開発総合センター、松が下 雅湯

タイムテーブル

16:00-17:00 ツァイ・ホウイイーンによる野外パフォーマンス in 松が下 雅湯

17:00-18:00 オープニングパーティー in 式根島港船客待合所

特別上映会 in 式根島開発総合センター

19:00-20:00 AAMP 上映プログラム

20:00-21:00 水谷藝術上映プログラム

21:00-21:30 チョ・インハン、ペン・ツァイスン、韓成南による鼎談

料金

入場無料 ※ドネーション制

参加作家、キュレーター

ツァイ・ハウイーーン、チョ・インハン、ペン・ツァイスン、韓成南

⑥ 9/25(水) - 9/29(日)

メディアアート×VR×映像「AICOT 2024 in BLOCK HOUSE」

BLOCK HOUSE 4F

13:00-20:00

料金

500円

※AICOT アーティストトークが、9月27日(金) 19:00-20:00 に開催されます。

※Hothouse アーティストとエミリオ・モリーナ博士によるトークが、9月29日(日) 16:00-18:00 に開催されます。

参加作家、キュレーター

インター・ミッション、フォームアクシオムス、カレンシー、ミハイ・グレチュ、中嶋興、韓成南、エミリオ・モリーナ博士

⑦ 9/28(土)

オーディオ・ヴィジュアル・パフォーマンス「VJ Conference: Tracing」

BLOCK HOUSE 4F

18:00-20:00

料金

500円

概要

《VJ Conference: Tracing》は、生成的な要素とライブストリーミング・ビデオの要素を作り出し、接続する技術演習を伴うマルチメディア・オーディオビジュアル・パフォーマンスである。デジタル操作と人間のインタラクティブ性の領域における横断的なネットワークと手法。実験的で実証的なこのパフォーマンスは、記憶と追跡可能な実体の間のニュアンスとともに、バーチャルと物理的存在の間の二項対立に対する典型的なイリュージョンを提示する。



※会場が狭いため、時間帯によっては、ご入場できない場合がございます。予めご了承ください。

参加作家、キュレーター

INTER-MISSION & formAxioms

⑧ 10/12(土)

AICOT 2024 上映会

月花舎・神保町

19:00-21:00

料金

前売 1800 円

当日 2000 円

※公式サイト「コンタクト」よりお申し込みください。早めのご予約をおすすめいたします。

参加作家、キュレーター

韓成南、他

⑨ 10/19 (土)

海の中のスペシャルイベント「海中運動会&海中食事会」

海の中の美術館

式根島・中の浦海岸沖合

8:30~9:00 に港または宿泊先までお迎えし、終了は 12:00 頃を予定しております。

料金

1000 円+ダイビング費用

要予約

概要

ポコポコ湧き出る海中温泉で温泉卵を作ります。温泉卵を待つ間、フィンを脱いで短距離走を行います。近くではゆったり温泉につかっているウミガメが応援してくれるはず！走ってお腹がすいたら、卵を割って食べましょう。海中なので天然の塩味がよりおいしくしてくれます。喉がつかまらないようにお茶も飲みます。

※公式サイト「海の中の美術館ご予約フォーム」よりお申し込みください。詳細はご返信にてご案内申し上げます。

共催団体について

1. VIDEOFORMES (フランス)

1986 年からクレルモン・フェランで国際デジタルアート・フェスティバルを開催しています。

<https://videoformes.com/>

## 2. Asian Artist Moving Image Platform (AAMP) 韓国

AAMP はアジアのムービング・イメージのキュレーション・プラットフォームです。

<http://www.a-amp.org/>

## 3. Hothouse (シンガポール)

Hothouse は、アーティスト、クリエイター、企業、国内外のオーディエンスが交流する場です。

<https://h0t.house/>

## 4. WALEY ART (台湾)

ウェイリー・アートは、キュレーターとアーティストからなるオルタナティブ・スペースです。台北市萬華区南部のガラヤに位置する、地上5階と地下1階建のビルを拠点としています。

<http://waleyart.wixsite.com/website>

## 5. Transcultures (ベルギー)

1996年以來、デジタル&サウンド・カルチャー・センターとしてインターメディアとサウンドの多様性に関連する制作、普及、啓蒙、シンクタンク、出版などの側面を併せ持っています。

[www.transcultures.be](http://www.transcultures.be)

## AICOT 参加アーティストについて (一部)

### ■四方田犬彦

1953年西宮生まれ。東京大学文学部にて宗教学を、同人文系大学院にて比較文学を学ぶ。長らく明治学院大学教授として映画学の教鞭を執り、ボローニャ大学、コロンビア大学、テルアヴィヴ大学、中央大学(ソウル)、精華大学(台湾)などで、客員教授・研究員を務める。現在は文学、映画を中心に、あらゆる文化現象をめぐる著述と研究に専念。『先生とわたし』(新潮社)『見ることの塩』『パゾリーニ』(作品社)など、著書は百数十冊に及ぶ。小説作品に『戒厳』(講談社)、詩集に『わが煉獄』『離火』(港の人)があり、ポール・ボウルズ、エドワード・サイード、マフムード・ダルウィーシュ、ピエル・パオロ・パゾリーニなどの翻訳がある。『映画史への招待』(岩波書店)でサントリー学芸賞を、『モロッコ流涕』(新潮社)で伊藤整文学賞を、『日本のマラーノ文学』『翻訳と雑神』(人文書院)で桑原武夫学芸賞を、『ルイス・ブニュエル』(作品社、のち増補改訂版)で芸術選奨文部科学大臣賞を、『詩の約束』(作品社)で鮎川信夫賞を受けた。



### ■中嶋興

1941年熊本生まれ。60年代より実験的なアニメーション、写真、デザインなどを手掛け、70年よりポータブルのビデオカメラを購入し、〈ビデオアース東京〉を結成。ビデオを個人の記録メディアとして、また生命や思想的な表現を行う媒体として捉え、ユニークな視点でパフォーマンスやドキュメンタリー、インスタレーションなど広い範囲での活動を国内外で行う。近年は仏クレルモン・フェラン「VideoFormes」で特集が組まれ、また『ランギトート』を制作したニュージーランドを再訪し、大規模なインスタレーション展示を行う。



原田拓巳と石巻にて

#### ■韓成南

神戸市生まれ。シングル・チャンネル、ブルーバックによるキーイングを使った映像インスタレーション、AR写真/映像作品、アートパフォーマンスや青をテーマにしたインスタレーションを制作。

Interdisciplinary Art Festival Tokyo(2014~)、Art in Country of Tokyo (2019~)、Interdisciplinary Art Project Kobe (2019~)の代表を務める。2022年8月に世界初、現代アートを展示する「海の中の美術館」を三陸の海の中でオープンする。2024年夏、東京・式根島にて開催する。



© 2023 Sung Nam HAN, Photo courtesy of the artist.